



事業概要【本県農業の将来を担う経営体育成プロジェクト】

推進当初

申請者	新潟県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	159,583千円 (56,861千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野 (詳細)	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・本県農業をけん引するモデル経営体を育成するとともに、本県の農業経営体や産地の全体的なレベルの底上げを図り、目指すべき農業構造への転換を加速させる。 ・著しい気候変動の中でも安定した生産を維持し、農業者の所得を確保するとともに、食料の安定供給の面で我が国の食糧基地としての本県の役割を果たす。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	①将来の本県農業を担う経営体等の育成 <ul style="list-style-type: none"> ○モデル経営体の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・外部専門家による経営発展サポート (委託料) 10,800千円 ○収益性の高い園芸産地の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・外部専門家を活用した先進的な取組実証 (委託料) 4,500千円 ○次代を担う農業人材の確保・育成 <ul style="list-style-type: none"> ・人材確保・育成に係る取組支援 (補助金) 3,000千円 ・人材確保・育成に係る研修会の実施 (委託料・使賃料) 3,500千円 ②異常気象に対応した技術開発・指導 <ul style="list-style-type: none"> ○新たな新潟米生産振興の基盤整備 <ul style="list-style-type: none"> ・プラットフォーム実証 (委託料) 15,889千円 ・高温耐性品種の品質安定化 (報酬費) 396千円 ○新潟米の安定生産技術の開発 <ul style="list-style-type: none"> ・生育予測システムの構築と水稻モニタリング技術等の開発 (需用費等) 18,776千円 	 <p>大規模・低コスト／高収益 経営体モデルの育成</p>  <p>次代を担う農業人材の確保・育成</p> <p>異常気象に対応した技術開発・指導</p> <p>生育予測システム開発</p> <p>民間企業 ・AIによるアルゴリズム開発 ・モニタリング装置</p> <p>県 ・気象及び生育データ</p> <p>人工衛星やドローンによる水稻モニタリング</p> <p>廣植量多</p> <p>廣植量少</p>	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における農林水産出荷額 (+404億円) ②新規就農者数 (+840人) ③DX化した地域のうち水稻うるち玄米の1等級比率 県平年値以上地域数 (+20市町村)	関連URL	https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/zaisei/chihouseisei.html